



シドニー大学

シドニー大学は革新的な考え方を取り入れ、社会背景・文化背景に問わず学生を受け入れを行う、160年以上の長い歴史を持つオーストラリア初の名門大学です。本学は幅広く柔軟な専攻を兼ね添え、オーストラリアの研究大学を率いるGroup of Eightネットワーク(オーストラリアのトップ8大学)に属しております。

設立当時から、人々の生活を豊かにする教育とリーダーシップの重要性を信じております。本学の卒業生はこれまで彼らを取り巻く世界を激励し、率いり、もてなし、更なる挑戦により良くしてきました。

6名の総理大臣、2名のノーベル賞受賞者、3名の宇宙飛行士、110名のローズ奨学生、1名のピューリッツァー賞受賞者と145名のオリンピック選手を輩出しました。

本学が誇る世界ランキングは、研修と教育制度における本学の国際リーダーシップに対する評価と実績を示しております。

- 2015年THE-QSの世界大学ランキング第45位
- 2015年タイムズ・ハイアー・エデュケーション全世界ランキング第56位
- 2016年QS Graduate Employability Rankings世界第14位、オーストラリア第1位
- タイムズ・ハイアー・エデュケーショングローバルランキング世界第、ニュー・サウス・ウェールズ州第1位
- 2015年国際雇用ランキング

本学は学業おいての業績だけではなく、メインキャンパスの美しさは世界一レベルと認識されております。

リーダー輩出の先出

国際リーダーシッププログラムは、戦略的な国際問題への理解を深める為、世界中に点在するリーダーシップを持つ人材を集めています。また当プログラムは、世界中に点在する問題がオーストラリアを始め、プログラム参加者の出身国、そして世界レベルでどのような影響をもたらしているのかに注目しております。

当プログラムは、これから世界で活躍するリーダー一人一人に対して、自己のニーズに合ったプロフェッショナルでアカデミックなプログラムを届ける為、学部や学科、業界とオーストラリアや外国政府が持つ専門知識を用いることで成り立っております。

“私が日本で専門とする似たような役職を担う方々と出会うことが出来たことは、大変素晴らしい経験でした。彼らの働き方を見て学べただけでなく、我々が抱える問題を、シドニー大学でも同じく抱えているのだということが分かりました。”

-プロフェッショナルスタッフ育成プログラム参加者

日本の大学スタッフに対するプロフェッショナルスタッフ育成プログラム

2014年に設立されたMEXTスーパーグローバル大学等事業では、世界トップレベルの大学との交流・連携を実現し、人事・教務システムの改革など国際化を徹底して進める大学や、学生のグローバル対応力育成の為に体制強化を進める大学を支援することを目的としています。

本学は、国際化を目指す日本の大学にパートナーとして貢献することに献身しています。

国際リーダーシッププログラムは、大学アドミニストレーターとして働くスタッフを対象とした1週間の特別育成プログラムです。オーストラリア全体やシドニー大学を例とし、戦略的でオペレーショナルな両方の視点から、高等教育の国際化を図る上で重要な要素を学びます。

プログラムに含まれる内容の一部:

- オーストラリア高等教育制度の紹介
- 大学ガバナンスと戦略的プランニング
- 大学ランキング、研究、サポートについて
- 世界で著名な教職員の積極的な受入れ方
- スタッフの人材育成
- 公平で、多文化な職場環境
- 国際交流の為に戦略とアプローチ
- 留学生の募集、サポート、学生の流動性
- 同窓生との関係作りや寄付金集め
- 同職員との交流と意見交換
- 日本とオーストラリアの大学スタッフとのネットワーク
- 英語でのコミュニケーションとプレゼンテーションスキル

プログラム終了時には、参加者全員がスタッフや他の参加者の前で、学んだことを共有する為のプレゼンテーションをする機会が与えられます。この機会は帰国後、実際に学んだことを実践する為のアクションプランを組み立てる際に、大変役に立ちます。

詳細はお問い合わせください。

Office of Global Engagement | International Leaders Program

T +61 2 9351 4834

E manager.ilp@sydney.edu.au

W sydney.edu.au/global-engagement

近年のパートナー

北海道大学、九州大学、東北大学

参加者からの声:

“日本から来豪し、シドニー大学のスタッフや学生たちの国籍と文化多様性にはとても驚きました。また、異文化や他国から来る人々から学ぶことの大切さに改めて気付きました。日本の大学が本当の意味で国際化する為には、他国の言語や文化に対して柔軟な考え方を持つことの重要性に気付きました。”

“私は大学での職務歴が長い為、当プログラムはとても有益でした。プログラムの全ての講義は興味深く、Office of Global Engagementのスタッフの方の受け入れ態勢に感銘を受けました。当プログラムは人生で最高の経験でした。”

プログラムは全て英語で行なれる為、意見交換が十分に出来、プログラムを有益に行う為に、英語力はTOEIC650以上を保持していることをお勧め致します。

日本の大学でアドミニストレーターとして働くスタッフを対象として、毎年11月に行われる(予定)のプログラムです。過去のプログラムには国際部、総務部、事務部、学務部、経理、研究部、法務部で働くスタッフが参加しました。詳細、具体的な要望等に関してお気軽にお問い合わせください。



THE UNIVERSITY OF
SYDNEY